

# 索引

## 数 字

4C [マーケティング・ミックスの]	71
4P [マーケティング・ミックスの]	71
5つのP [SDGsの]	19
6-6式討議法	112
6W2H	99, 127
6W3H1F	99, 127
21世紀のヘルスプロモーション	123

## 欧 文

### A・C

ABCD	77
ABC モデル	38
AIDMA	111
CBT (cognitive behavior therapy)	52
COM-B モデル	43

### D・G・I

DARN-CAT	54
DESIGN モデル	137
DOHaD (developmental origins of health and disease)	154
GIO (general instructive objective)	102
ICT (information and communication technology) 教育	16
IoT (internet of things)	107

### K・M

KAP モデル	40
KJ 法	112
MDGs (Millennium Development Goals)	18
MI (motivational interviewing)	53
MIスピリット	53
My Plate	22

### O・P・Q

OARS	53
PACE	53
PDCA サイクル	67
PES 報告	114
PNI (prognostic nutritional index)	77
POMR (problem oriented medical record)	114
POS (problem oriented system)	114
PRECEDE-PROCEED model	67

## QALY (quality-adjusted life year)

129

## QOL (quality of life) の向上

22, 123

## S・T

## SAMR モデル

137

## SBO (specific behavioral objective)

102

## SDGs (Sustainable Development Goals)

18

## SGA (subjective global assessment)

77, 126

## SIDS (sudden infant death syndrome)

155

## SMART の法則

97

## SOAP

114

## social marketing

68

## Society 5.0

108

## SST (social skills training)

60

## SWOT 分析

72

## THP (total health promotion plan)

155

## TT (team teaching)

111

## 和 文

### あ

## アーリーアダプター

45

## アーリーマジョリティ

45

## アウトカム評価

128, 130

## アウトプット (活動指標)

125

## アウトプット評価

130

## アスリート施設における栄養教育

165

## アセスメント

76

## アセスメント記録シート

87

## アディポシティリバウンド

151

## アンビバレンス

53

## いいかえ

51

## 意思決定バランス

56

## 維持トーク

54

## 一重盲検法

135

## 一斉学習

111

## ——の種類と内容

112

## 一般性セルフ・エフィカシー尺度

83

## 一般目標 (GIO)

102

## イノベーション普及理論

45

## イノベーター

45

## 印刷媒体

108

## 後ろ向き研究

130

## 影響評価

128

## 映像媒体

108

## ——の物語性

108

## 栄養カウンセリング

111

## 栄養教育

36

## ——におけるアセスメント

77

## ——における目標設定

94

## ——に活用できる主要な二次データ

82

## ——の学習形態

110

## ——の枠組み

67

## ——の評価

122

## 栄養教育計画

98

## 栄養教育計画書の作成

99

## 栄養教育プログラムの作成

100

## 栄養教育マネジメント

66

## 栄養教諭

145

## 栄養士法

31, 182

## エクスポートジャー

52

## 演示媒体

108

## 円卓式討議

112

## エンパワーメント

61, 98

## 横断研究

130

## オタワ憲章

122

## オペラント強化

56

## オペラント条件づけ

38

### か

## 介護保健制度

26

## 外的妥当性

135

## 介入研究

130

## 介入のはしご

179

## 回避・制限性食物摂取症

150

## カウンセラー

46

## カウンセリング

46

## カウンセリングマインド

47

## かかわり行動

50

## 学習形態

110

## 学習目標

95

## 学習理論

38

## 革新者

45

## 過食性障害

150

## カタルシス (浄化) 効果

49

## 学校給食法

29

## 学校教育

14

## 学校

## ——でのスポーツをする児童・生徒への栄養教育

165

## ——における食育の評価

125

## 活動指標 (アウトプット)

125

## 家庭教育

13

カリキュラムの種類	101	健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023	109
環境目標	95, 97	健康づくりのための睡眠ガイド2023	109
環境要因	80, 81	健康的で持続可能な食環境づくりのため の戦略的イニシアチブ	173
観察的研究	130	健康日本21(第二次)	26
観察法	81	健康日本21(第三次)	31, 173
患者の権利に関する世界医師会里斯ボン 宣言	32	言語的コミュニケーション	46
感情の反映	51	言語的説得	58
間食	144	嫌子	38
間接費用	73	健診・保健指導の評価	130
管理栄養士・栄養士のミニマムスタン ダード	32	原発性肥満	143
管理栄養士・栄養士倫理綱領	31	講演式討議法	113
管理栄養士・栄養士倫理綱領注釈	31	講義	112
企画評価	127	後期追隨者	45
記述的研究	130	講義法	112
機能的ヘルスリテラシー	46	公共政策レベル	40
基本的かわり技法	50	口腔アレルギー症候群	144
基本的生活習慣	17	交差試験	133
客観的評価	126	好子	38
キャリーオーバー効果	133	構造評価	130
牛トレーサビリティ法	175	講壇式討議法	113
教育の場	13	行動意図	42
強化	38	行動カウンセリング	47
強化子	56	行動科学	36
強化マネジメント	56	行動契約	52, 56
共感	16, 48	行動コントロール感	43
共感的理解	48	行動置換	55
教具	107	行動の鎖	39
教材	107	行動の変容に関する主要な概念	39
クライアント	46	行動分析	38
クライアント観察技法	51	行動への態度	43
クライアント中心療法	47	行動変容ステージ	42
グループ学習	111	行動変容のステージに関する質問票	83
——の種類と内容	112	行動変容プロセス	42
グループダイナミクス	61	行動目標	95, 96
クロスオーバー比較試験	132, 133	行動要因	44
クロンバッックの $\alpha$ 係数	134	公認スポーツ栄養士	165
計画的行動理論	42	交絡因子	135
経過評価	128, 130	交絡バイアス	135
警告反応期	59	合理的配慮	165
経済評価	129	高齢期	164
掲示・展示媒体	108	——の栄養	162
形成的評価	128	高齢者福祉施設	160
傾聴	49	コーピング	59
ケースコントロール研究	130	国民健康・栄養調査	30
ケーススタディ	130	国連	18
結果評価	128, 130	孤食	29
結果目標	95, 97	個人間レベル	40
欠食	157	個人的認知要因	44
健康寿命	26	個人内(個人的) レベル	40
健康増進法	176, 183		
		個人要因	80
		骨折	152
		こども家庭センター	152
		個別栄養相談	111
		個別学習	110
		——の種類と内容	111
		コホート研究	130
		コミュニティオーガニゼーション	45
		コミュニティレベル	40
		米トレーサビリティ法	175
		コラム表	56
		コンピテンシー	32
		さ	
		サービング	21
		再現性	134
		最大骨量	152
		在宅介護	160
		在日外国人に対する栄養教育	160
		サルコペニア	162
		サルコペニア肥満	162
		産後の栄養管理	155
		三重盲検法	135
		サンプリングバイアス	135
		事業実施量評価	130
		刺激統制	55
		刺激-反応理論	39
		自己アセスメントワーク	89
		自己一致	48
		自己学習	111
		自己記録法	81
		自己効力感	58
		自己効力感スケール	83
		自己効力感を高める6つのステップ	59
		自己受容	49
		自己理解	49
		自助グループ	61
		実演	113
		実現傾向	48
		実験・実習	112
		実験的研究	130
		実施目標	95
		質的調整生存年	129
		質問紙法	81
		指導案	100
		自動思考	56
		自動思考修正表	56
		社会環境要因	44
		社会関係資本	61
		社会技術訓練	60
		社会教育	14
		社会的認知理論	43, 58

——の構成概念	58	食物アレルギー	144	相互作用的ヘルスリテラシー	46
弱化	38	食物依存性運動誘発アナフィラキシー	144	相対的エネルギー不足	165
集団思考法	112	食物摂取頻度	81	相対評価	126
集団力学	61	食物蛋白誘発胃腸症	144	双方向通信	111
主観的規範	43	食物の階層構造	36	ソーシャルキャピタル	61
主観的評価	126	食物ベースの食生活指針	20	ソーシャルサポート	44
主観的包括的評価 (SGA)	77, 126	食欲不振	143	——の分類	45
手段的サポート	45	事例研究	130	ソーシャルスキルトレーニング (SST)	60
授乳・離乳の支援ガイド	109	神経管閉鎖障害	153	ソーシャルマーケティング	68
ジュネーブ憲章	123	神経性過食症	150	即時型症状	144
受容	48	神経性やせ症	150	測定バイアス	135
準言語コミュニケーション	47	シンポジウム	113	組織レベル	40
準ランダム化比較試験	132, 133	信頼性	134		
障がい者		心理療法	47		
——アスリートへの栄養教育	166	遂行行動の達成	58		
——の栄養教育	164	スキナー (Skinner B. F.)	38		
障害者基本法	164	健やか親子21	152		
障がい者福祉施設	164	ストラクチャー評価	130		
小学校の栄養教育	145	ストレス耐性	59		
症候性肥満	143	ストレス反応	59		
情動焦点型コーピング	59	ストレスマネジメント	59		
情動的喚起	58	ストレッサー	59		
情動的サポート	45	スポーツ現場での栄養教育	165		
小児メタボリックシンドローム	151	スマートミール	178		
情報処理・通信媒体	109	スマールステップ	56		
情報通信技術 (ICT) 教育	16	成育医療等基本方針	152		
情報的サポート	45	成果指標 (アウトカム)	125		
情報バイアス	135	生活習慣病	157		
情報へのアクセス	173, 175	政策レベル	40		
症例対照研究	130	成熟効果	135		
初期採用者	45	成人期・更年期の栄養	157		
初期追隨者	45	成人病発症 (起源) 説 (DOHaD)	154		
職域での栄養教育	155	生態学的モデル	39		
食育	27	成長・発達	16		
——の評価 [学校における]	125	青年期	163		
食育基本法	27, 109, 183	正の強化子	38		
食育推進基本計画	30	生命倫理4原則	32		
食環境	173	世界栄養宣言	20		
食環境づくり	173	積極的傾聴	49		
食行動	36	摂食障害	150		
食事バランスガイド	23, 109, 178	絶対評価	125		
食習慣チェック表	83	セルフエフィカシー	58		
食スキル	80	セルフヘルプグループ	61		
食生活指針	22, 109, 182	セルフモニタリング	58		
食態度	80	先行刺激	39		
食知識	80	前後比較試験	132, 133		
食に関する指導の手引き	145	全人的ケア	116		
食の安全・安心	30	選択バイアス	135		
食品アクセス問題	174	総括的評価	128		
食品公害	24	総合評価 (総合的評価)	129		
食品 (食物) へのアクセス	173				
食品表示法	176				

## た

大学などの栄養教育	149
体験学習 (観察・実験) 法	112
対照のない研究	132, 134
代替行動	55
代理的経験	58
妥当性	135
楽しく食べる子どもに～食からはじまる 健やかガイド～	109
単純性肥満	143
単身生活	163
地域	
——における妊娠期・授乳期の栄養 教育	152
——の少年スポーツクラブにおける 栄養教育	165
地域包括ケアシステム	161
地域包括支援センター	161
地域レベル	40
チエンジトーグ	54
遅滞者	45
チャネル	72
中・高等学校の栄養教育	147
中年期	163
聴覚媒体	108
朝食欠食	150
直接費用	73
沈黙への対応	51
通信教育	111
ディーセント・ワーク	158
ティームティーチング (TT)	111
低栄養	162
低栄養状態	24
抵抗期	59
ディベート討論	113
テスト効果	135
デモンストレーション	113
伝達的ヘルスリテラシー	46
動機づけ面接 (MI)	53
討議法	112, 113

到達基準	126	非言語的コミュニケーション	47	無条件の肯定的配慮	48
到達度評価	125	疲憊期	59	メタボリックシンドローム	157
到達目標 (SBO)	102	批判的ヘルスリテラシー	46	面接法	81
討論式討議法	113	肥満	143, 151, 157	盲検法	135
トータル・ヘルスプロモーション・プラン (THP)	155	——の評価方法	151	目標設定	93
特定健診 (特定健康診査)	26, 155	評価	122	——における留意点	94
特定保健指導	26, 155, 157	——の対象者	124	——の意義	94
閉ざされた質問	51	——のデザイン	130	目標宣言	56
トランクアクションモデル	59	評価指標	124	モニタリング	114
トランクセオレティカルモデル	41, 77	評価的サポート	45	問題解決学習	14
<b>な</b>		費用効果分析	129	問題志向型システム (POS)	114
内的妥当性	135	費用効用分析	129	問題志向型診療記録 (POMR)	114
仲間教育	112	標準的な健診・保健指導プログラム	109	問題焦点型コーピング	59
ナッジ	60	標的行動	54	<b>や</b>	
二次性肥満	143	費用便益分析	129	役割演技法	112
二次データ	81	開かれた質問	51	やせ	143, 150, 162
二重盲検法	135	非ランダム化試験	133	やせ傾向の妊婦	154
日本型食生活	30	貧血	151	優先順位マトリクス	86
日本人の食事摂取基準	109	フィードバック	129	葉酸	153
日本人のためのがん予防法 (5+1)	182	フードガイド	21	幼児期	
乳児アトピー性皮膚炎	144	フードデザート (食の砂漠) 問題	174	——の肥満	143
乳幼児突然死症候群 (SIDS)	155	フォーラム	113	——のやせ	143
妊娠合併症	155	フォローアップミルク	142	幼稚園教育要領	141
妊娠後期	153	負の強化子	38	幼保連携型認定こども園教育・保育要領	141
妊娠初期	153	プラインド	135	要約	51
妊娠中期以降	153	プリシード・プロシードモデル	67, 86	<b>ら</b>	
妊娠前からはじめる妊娠婦のための食生活指針	153	フレイル	162	ラウンドテーブルディスカッション	112
認知行動療法 (CBT)	52	ブレインストーミング	112	ラガード	45
認知再構成	52, 56	プログラム	67, 100	ラボール	47
認定こども園	141	プロセス評価	130	ランダム化比較試験	132, 133
認定評価	125	分団式討議法	112	リスボン宣言	31
<b>は</b>		米国人のための食生活指針	21	離乳食	
バイアス	135	ヘルスビリーフモデル	40, 77	——の開始	142
陪席式討議法	113	ヘルスプロモーション	122, 173	——の完了	142
媒体	107	——の概念モデル	36	——の進め方	141
曝露法	52	ヘルスリテラシー	46	リハビリテーション栄養	97
はげまし	51	偏食	143	リプロダクティブ・ヘルス / ライツ	155
バズセッション	112	保育所保育指針	141	両価性	53
パネルディスカッション	113	保健所	152	リラクセーション	52
パブロフ (Pavlov I.)	38	保健センター	152	レイトマジョリティ	45
場面構成	50	<b>ま</b>		レスポンデント条件づけ	38
ハラール	160	マーケティング・ミックス	71	ロールプレイ	112
パンコク憲章	123	——の4C	71	ロコモティブシンドローム	162
汎 (全身) 適応症候群	59	——の4P	71	<b>わ</b>	
反応効果	135	マイクロカウンセリング	50	ワークショップ	113
反応妨害・拮抗	55	前向き研究	130	ワーク・ライフ・バランス	158
ピア・エデュケーション	112	マスキング	135		
ピーク・ボーン・マス	152	マタニティーブルー	155		
		無作為化比較試験	133		